

## 「肝炎ウイルス検診報告書」運用開始のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、弊社では「肝炎ウイルス検診」検査成績のご報告に際して、通常の報告書に加えて、「肝炎ウイルス検診報告書」を下記日程よりご提供させて頂く事に致しました。

宜しくご利用賜りますよう、お願い申し上げます。

謹白

記

### 報告対象項目

項目コード	検査項目名
1703	HCV 抗体(検診)

### 報告開始日

- 平成 24 年 7 月 20 日 (金)ご報告分より

(裏面 報告書見本)

# 肝炎ウイルス検診報告書(見本)

## 肝炎ウイルス検診報告書

受診者名 **テスト 00001** 様 医療機関 (00011)-00011  
**札幌臨床検査センター(株)** 様  
 性別 **男 20 才** 採取日 **24 年 7 月 3 日** 時間 **6 時 30 分** 担当医 **テスト 先生 外入 入院**  
 カルテNo. **2012000001** 受付No. **9-10002** 報告日 **24 年 7 月 4 日** 科名 **内科** 院内 **2F** 病室 **205**

I D.

検査項目	検査結果
HCV抗体	結果 (+)
	測定値 <small>陰性:1.0未満</small> * 2.8
	力価 <small>陽性の場合のみ報告</small> 低力価
HCVコア抗原	結果 (-)
	測定値 <small>陰性:3.0未満</small> 1.0 fmo1/1
HCV RNA	陰性
HBs抗原	判定 (-) 測定値

判定区分

下図の **④** に該当します

判定区分は「平成15年度肝炎ウイルス検診等実施要領」に云う「肝炎ウイルス検診の結果の判定」に基づいています。

**C型肝炎ウイルス検査の指針**

1 2 3 4 \* 5

受診者への通知

「現在、C型肝炎ウイルス(HCV)に感染している可能性が極めて高い」と判定。

「現在、C型肝炎ウイルス(HCV)に感染していない可能性が極めて高い」と判定。

**<注意事項>**  
 HBs抗原検査が陰性となった場合にも、身体のだるさ等の症状や肝機能異常を指摘された場合などには、必ず医師に相談してください。  
 また、日常生活の場では、C型肝炎ウイルス(HCV)に感染することはほとんどないことがわかっています。したがって、毎年くり返してC型肝炎ウイルス検査を受けなくても、現在のところ、上図に示す手順を踏んだ検査を1回受ければよいとされています。  
 なお、2.「現在、C型肝炎ウイルスに感染していない可能性が極めて高い」と判定された場合でも、C型肝炎ウイルス(HCV)以外の原因による肝炎になる可能性があること、検査後新たにC型肝炎ウイルス(HCV)に感染する場合(きわめてまれとされています。)があること、検査による判定には限界があることなどもありますので、身体のだるさ等の症状や肝機能異常を指摘された場合などには、必ず医師に相談してください。

検査実施施設

**札幌臨床検査センター(株)**

検査責任者 **川村**

\* 原寸大